

MOOER

GE100

Guitar Multi-Effects Processor

Owner's Manual

Contents

ご使用上の注意	02
用語の説明	03
主な特徴	03
クイックスタート.....	04
音を作る	04
チューナー	06
エフェクトを使う	07
エフェクトの保存.....	08
各部の名称と機能.....	09
接続例	11
電池での駆動.....	11
エキスプレッションペダル	12
タップテンポ.....	14
リズムセッティング.....	14
ルーパー.....	15
レッスン	17
システムセッティング.....	18
エフェクトの説明	21
スペック.....	26
トラブルシューティング.....	27
付録	28
パッチリスト.....	28
ドラムリズムリスト.....	30
スケール・コードリスト.....	31

ご使用上の注意

*** PLEASE READ CAREFULLY BEFORE PROCEEDING ***

Power Supply

Mooer GE100は、レギュレートされた300mA以上の センターマイナス DC9Vアダプターを接続します。

アダプターを接続する際は、必ずセンターマイナスDC9Vであることを確認してください。それを越える電圧を供給すると、本体が破損したり、火災の原因となることもあります。アダプターを間違えたことが原因の故障は保証対象外となります。

Connections

機器との接続や取り外しを行う際は、必ず電源をOFFにして行って下さい。電源を入れたままで接続や取り外しを行うと、機器が損傷する場合があります。移動や持ち運びを行う際は、本体から全てのプラグを外して下さい。

Location

変形や変色など、損傷を避けるため、下記の環境での使用はお控え下さい

- 直射日光の当たる場所
- 放熱するものの近く
- 磁場の強い場所
- 高温多湿な環境
- 埃の多い場所や汚れのひどい環境
- 湿度が高く、湿気の多い場所
- 強い揺れやショック

Interference with other electrical devices

ラジオやテレビなどの近くで本機を使用すると、電波による干渉を受けることがあります。

Cleaning

クリーニングを行う際は、柔らかく乾いた布を使用してください。必要であれば、少し湿らせた布を使います。クレンザーやアルコール、ペイントシンナー、ワックス、ソルベント、洗剤、また化学物質を含んだクロス等は使用しないで下さい。

Handling

スイッチやコントロールを無理に動かそうとしないで下さい。本体の内部に紙や金属片、その他のものを入れないで下さい。本体を落としたり、衝撃や圧力をかけないようにご注意下さい。

用語の説明

モード

コントロールする機能により変わるモードです。

エフェクトモジュール

エフェクトモジュールはエフェクトカテゴリのまとまりです。ON/OFFステータスとエフェクトパラメータセッティングは各モジュールごとに設定できます。

エフェクトタイプ

エフェクトモジュールの中にはエフェクトタイプを選択して違ったエフェクトをかけることができるものがあります。エフェクトタイプは1つだけ選択できます。

パッチ

パッチは様々なエフェクトの組み合わせをメモリーしたセットです。それぞれのエフェクトはエフェクトモジュールごとに組み合わせられます。

エフェクトパラメータ

全てのエフェクトタイプには様々な設定可能なパラメータがあります。これらはエフェクトパラメータ、またはパラメータと呼ばれます。パラメータは音色やサウンド、エフェクトのかかりなどをコントロールします。

主な特徴

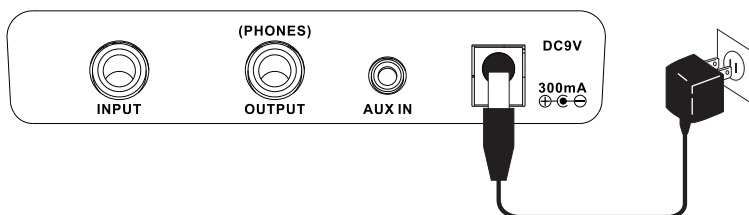
- 大型のLCDディスプレイ搭載
- 8エフェクトモジュールと66のエフェクトタイプ
- 23のドライブサウンドと7つのアンプシミュレーター
- 80ファクトリープリセットと80ユーザープリセット
- 40ドラムリズム、10のメトロノームリズム
- タップテンポ対応
- 180秒までのフレーズルーパー
- スケール/コード辞書搭載
- スタンダードなDC9Vアダプター、または単3電池4本で駆動
- アサインブルエクスプレッションペダル
- 軽量かつ小型筐体
- コンパクトでシンプルな操作性

クイックスタート

音を作る

01 パワーオン

センターマイナスDC9Vアダプター (300mA以上) をDC9V端子に接続します。電池をご使用の際は、INPUTジャックにケーブルを接続すると電源がONになります。



02 パッチの選択

モードセレクターをPLにすると、LCDディスプレイに現在のパッチナンバーが表示されます。GE100には80のプリセットパッチと80のユーザーパッチがあります。PATCH▼、またはPATCH▲フットスイッチでパッチを変更できます。各フットスイッチをホールドすると素早いパッチチェンジが可能です。



パッチを選択すると、パッチに保存されているエフェクトモジュールのLEDが点灯します。

パッチの中にどのエフェクトモジュールが使用されているかが一目で分かります。

PL FX DS AMP NS EQ MOD DLY REV R.S SY



Note: 1.VALUEノブを回すことでもパッチを変更することができます。
2.パッチの詳細については28ページを参照してください。

03 グローバルレベルの調整

MODEセレクターでSYを選択し、VALUEノブを回してVOLUMEを選択し、VALUEノブを押すとレベルコントロールが行えます。ここではVALUEノブを回すことでGE100のマスターボリュームを調整できます。ディスプレイに現在のレベルが表示されます。



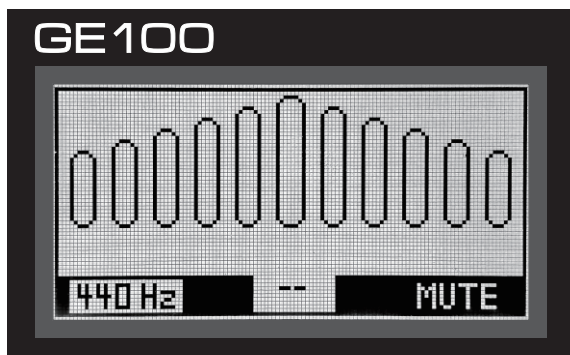
チューナー

01 チューナーモード

どのモードからでも、PATCH▼とPATCH▲フットスイッチを同時に押すことで、チューナーモードに入ります。

02 チューニング

チューナーモードでギターを1本ずつ鳴らすと、現在のピッチとずれが表示されます。チューナーモードではBYPASSとMUTEモードを選択できます。MUTEモードではチューニング中、出力がミュートされ、音が出されません。基準ピッチは435Hz～445Hzの範囲で設定できます。



03 チューナーの終了

チューニングが完了したら、PATCH▼とPATCH▲フットスイッチを同時に押すことでチューナーモードを終了します。GE100はチューナー起動前のモードに戻ります。

エフェクトを使う

GE100には8種類のエフェクトモジュールがあり、66タイプのエフェクトを収録しています。同時に8種類までのエフェクトを使用できます。

各エフェクトモジュールには様々なエフェクトタイプがあります。各モジュールごとに1つのエフェクトを選択します。全てのエフェクトタイプにはエフェクトのかかりや音色を調整するパラメータがあります。

01 エフェクトモジュールの選択

MODEセレクターで編集したいエフェクトモジュールを選択します。GE100内部でのエフェクトモジュールの接続は下図のとおりです。

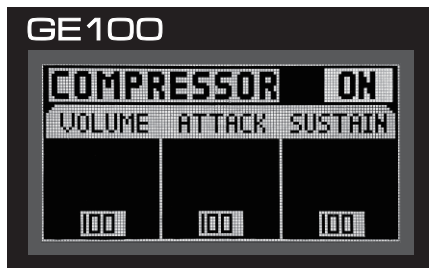
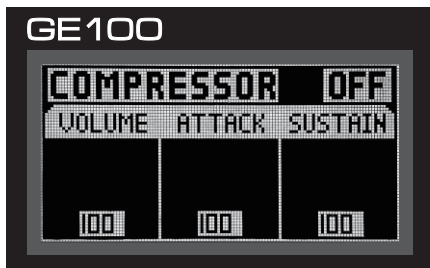


02 エフェクトタイプの選択

VALUEノブを押しながら回すことでエフェクト/パラメータタイプを選択できます。時計回りで進み、反時計回りで戻ります。VALUEノブを回してエフェクトタイプやパラメータを設定します。

03 エフェクトモジュールのON/OFF

エフェクトのパラメータ調整画面で、PATCH▲フットスイッチを押すとエフェクトモジュールをバイパスすることができます。バイパスされると、OFFのと表示されます。再度PATCH▲フットスイッチを押すとエフェクトモジュールがアクティブとなります。

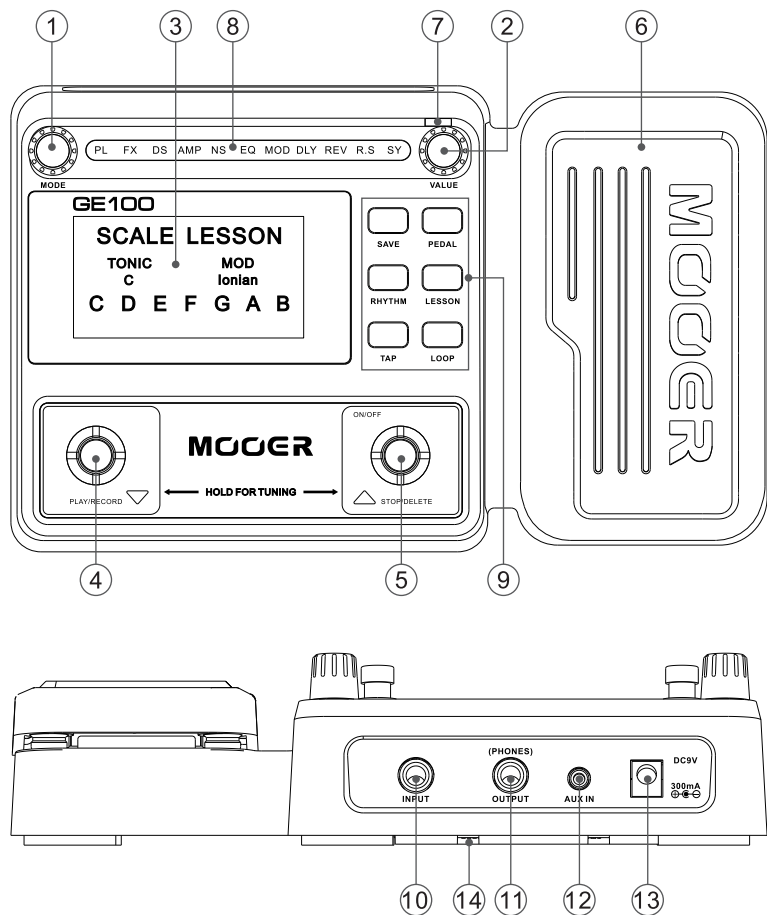


エフェクトの保存

エフェクトのセッティングはユーザーパッチに保存し、後から呼び出して使うことができます。

- 1.ファンクションボタンパネルのSAVEボタンを押します
- 2.VALUEノブを回し、A～Zと0～9、またはスペース(■で表示されます)を選び、パッチネームを付けます。
- 3.VALUEノブを押してセッティングを保存します。
- 4.パッチネームを編集したら、SAVEボタンを押すとパッチが保存されます。
- 5.保存をキャンセルするにはMODEセレクターを回し、モードを変更すると保存がキャンセルされます。
- 6.保存できるパッチはユーザーパッチ1～80です。ファクトリープリセットパッチに保存することはできません。

各部の名称と機能



01 MODEセレクトター: GE100のファンクションモードを選択します。

02 VALUEノブ (ENTERボタン): エフェクトタイプの選択やパラメーターの編集を行います。

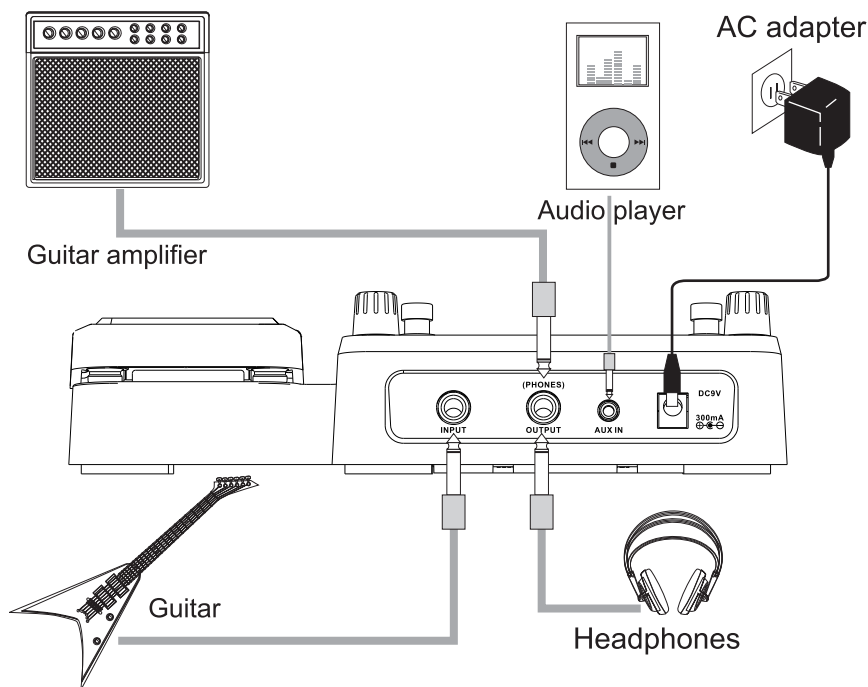
03 LCDディスプレイ: パッチナンバーやその他の情報などを表示します。

- 04 **PATCH▼フットスイッチ**:パッチの選択、ループの再生/ループレコーディング/オーバーダビング等を行います。
- 05 **PATCH▲フットスイッチ**:パッチの選択、ループの停止/削除等を行います。
- 06 **エクスプレッションペダル**:Volumeやその他エフェクトパラメーターを調整します。
- 07 **EXP.PEDAL LED**:エクスプレッションペダルの状態を表示します。
- 08 **MODEディスプレイLED**:現在のモードを表示します。エフェクトモジュールを選択すると、このディスプレイのLEDが点灯します。
- 09 **ファンクションボタン**:GE100の様々な機能を設定します。

Button	Function
[SAVE]	ユーザーパッチの保存、編集を行います。
[PEDAL]	ペダルセッティングを調整します。
[RHYTHM]	ドラム/メトロノームを有効にします。
[LESSON]	スケール/コード辞書を起動します。
[TAP]	ドラムやディレイエフェクトなどのタップテンポを設定します。
[LOOP]	ルーパーモードに入ります。

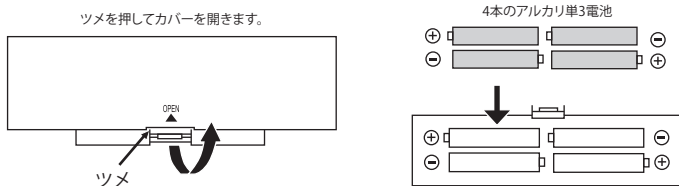
- 10 **INPUTジャック**:1/4インチモノラルフォンジャックです。楽器側のケーブルを接続します。
- 11 **OUTPUT (PHONES) ジャック**:1/4インチステレオジャックです。アンプ側のケーブルやヘッドフォンなどを接続します。
- 12 **AUX INジャック**:オーディオプレイヤーなど外部音源を接続します。
- 13 **DC9Vジャック**:電源アダプターを接続します。センターマイナスDC9Vの300mA以上のアダプターで駆動します。
- 14 **バッテリーホルダー**:電池ボックスです。単3電池4本で駆動します。


接続例



電池での駆動

1. GE100の底面にあるバッテリーホルダーを開けます。
2. 4本の単3アルカリ電池を入れ、バッテリーホルダーを閉じます。



Note: 電池の残量が少なくなると、ディスプレイに  が表示されます。

エクスプレッションペダル

01 ボリュームコントロール

EXP.PEDAL LEDが点灯していないとき、エクスプレッションペダルはボリュームペダルとなります。

02 エフェクトコントロール

EXP.PEDAL LEDが点灯しているとき、エクスプレッションペダルはPEDALセッティングで設定されたエフェクトパラメータをコントロールします。

03 ペダルエフェクト

PEDALファンクションボタンを押すと、LCDディスプレイにエクスプレッションペダルでコントロールするエフェクトが表示されます。6種類のパラメータをコントロールすることができます。

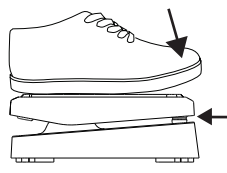
エフェクトタイプ	パラメータ
WAH	中心周波数
OCTAVE UP	ピッチ
OCTAVE DOWN	ピッチ
GAIN	ゲイン
MOD	モジュレーションの深さ
REVERB	リバーブの長さ

VALUEノブを回し、ノブを押すことでエフェクトコントロールを設定し、エクスプレッションペダルに割り当てます。

Note: ペダルセッティングはユーザーパッチにも保存されます。

04 コントロールモードの変更

エクスプレッションペダルを奥まで踏み込むと、コントロールモードをボリュームコントロールとエフェクトコントロールで切り替えることができます。現在のモードはEXP.PEDAL LEDで確認できます。

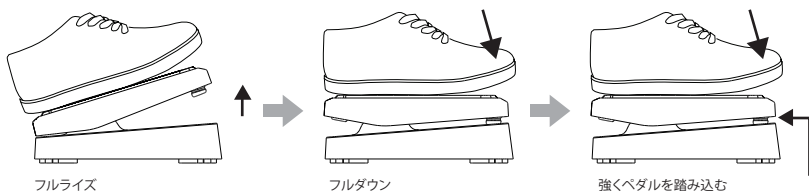


強く踏み込んでモードを切り替えます

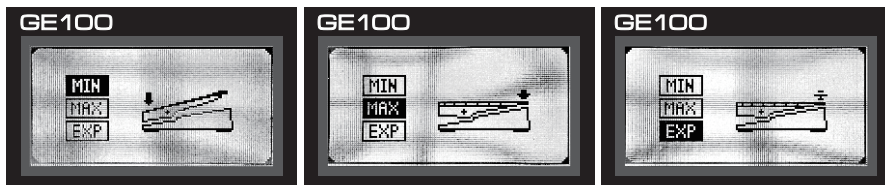
- 05 GE100のエクスペッションのレスポンスは必要に応じてリセットすることができます。エフェクトの効きやパラメータの可変が不十分だと感じる時や、奥まで軽く踏んだだけでボリュームとエフェクトが切り替わってしまったり、逆に強く踏んでも切り替わらないときにはリセットを行ってみてください。

MODEセクターをSYに設定し、PEDALを選んでVALUEノブを押すとペダルリセットを行います。

- A. エクスペッションペダルを手前最大まで戻し(フルライズ)、VALUEノブを押しながら最小に設定します。
- B. エクスペッションペダルを奥まで踏み込み(フルダウン)、VALUEノブを押しながら最大に設定します。
- C. 強くペダルを踏み込み、VALUEノブを再度押します。これでペダルリセットは完了です。GE100はSYモードに戻ります。



Note: ミニマムポジションとマキシマムポジションの位置が近すぎると、ペダルリセットが正常に行われません。



タップテンポ

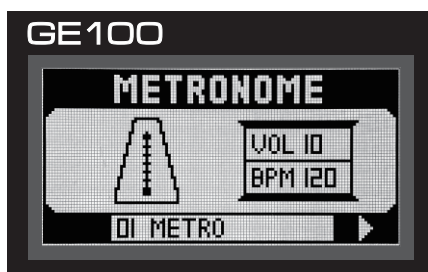
01 TAPボタンには2つの機能があります。

- 1.ディレイエフェクトのディレイタイムを設定します。LEDがオレンジで点滅します。
- 2.リズムパターンのスピードを設定します。LEDは青に点滅します。テンポの設定にはTAPボタンを2回、必要なテンポに合わせて押します。

リズムセッティング

01 リズムセットモードにアクセスするには、MODE、セクターをR.Sに設定します。

02 VALUEノブを回し、DRUMまたはMETRONOMEを選びます。



- 1.リズムパターン:GE100には40のドラムパターン、10のメトロノームリズムパターンが収録されています。VALUEノブで1つを選択します。
- 2.リズムスピード:このパラメータはリズムパターンのスピードを調整します。
- 3.ボリューム:リズムパターン全体の音量を調整します。

Note: 1.リズムスピードはタップテンポでも設定できます。
2.ドラム、メトロノームパターンの詳細は30ページのリズムリストを参照してください。

ルーパー

01 ルーパーモードに入る

ファンクションパネルのLOOPボタンを押すと、ルーパーモードに入ります。

02 ループレコーディング

ルーパーモードでは、PATCH▼フットスイッチでレコーディングが開始されます。ディスプレイにRECと表示されます。

レコーディング中にPATCH▼フットスイッチを再度押すと、レコーディングが終了し、ループがプレイバックします。

Note: 最大レコーディングタイムは180秒です。ループが180秒に達すると、自動的に180秒のループとなります。

03 オーバーダブ

レコーディングされたループがプレイバックしているときPATCH▼スイッチでオーバーダビングが開始されます。オーバーダビング中、PATCH▼フットスイッチでオーバーダビングを停止し、ループ全体をプレイバックします。

プレイバック中にPATCH▼フットスイッチを押すと、さらなるオーバーダビングが行えます。

このプロセスは何度も繰り返して行うことができ、レコーディングレイヤー数にはありません。

Note: オーバーダブがループタイムに達すると、自動的にループの最初からオーバーダブを行います。

04 ループの再生/停止

ループが停止時、PATCH▼フットスイッチでループの再生を行います。(ループデータが無い場合、プレイバックは行われません。)

ループ再生中、PATCH▲フットスイッチで再生を停止します。

レコーディング中、PATCH▲フットスイッチでレコーディングを停止し、PATCH▼フットスイッチを再度押すと再生を開始します。

05 ループの削除

ループを削除するには、PATCH▲フットスイッチを2秒間ホールドします。全てのループデータが削除されます。

06 ルーパーモードの終了

ルーパーモード中、ファンクションパネルのLOOPボタンを押すと、ルーパーモードを終了します。

07 ルーパーモードでのパッチのエフェクト選択

ルーパーモードでは、パッチを選択しエフェクトの調整も行えます。MODEセレクターをPLに設定すると、VALUEノブでパッチを選択できます。ルーパーモードのステータスはPLモードディスプレイに表示されます。



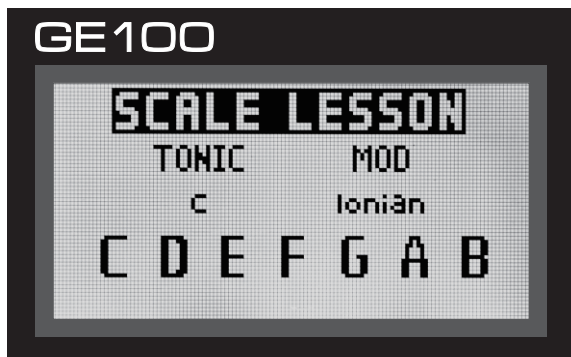
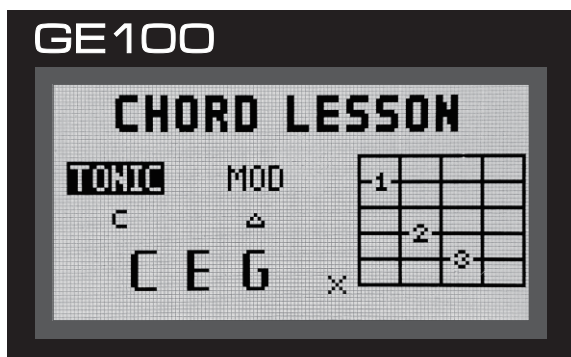
Note: ルーパーモードでエフェクトの調整やパッチの選択を行うと、ルーパー機能の全ての操作はPLモードのLCDディスプレイに現在のループステータスとして表示されます。

レッスン

GE100のレッスン機能では192のスケールと216のコード辞書を表示することができます。

01 スケール、コードレッスン

ファンクションパネルのLESSONボタンを押します。VALUEノブを回してスケールレッスンとコードレッスンを選択します。VALUEノブを押すとTONICとMODを切り替えることができます。



02 スケール、コードレッスンの終了

LESSONボタンを再度押すと、レッスンを終了します。

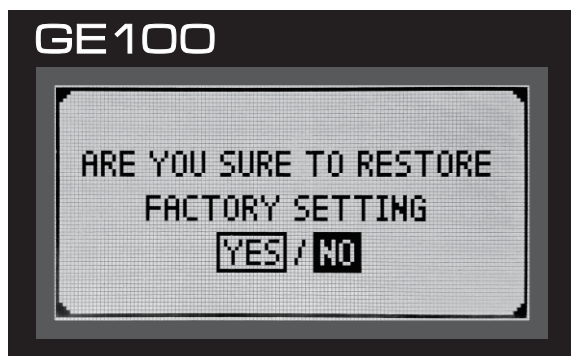
システムセッティング

01 ファクトリーリセット

ファクトリーリセットはGE100のセッティングを工場出荷状態に戻します。ファクトリーリセットを行うと、全てのプリセットが削除され、元に戻すことができません。ファクトリーリセットは下記の方法で行います。

A.MODEセクターをSYに設定し、システムセッティングに入ります。

B.VALUEノブでRESETを選び、VALUEノブを押します。その後YESを選択して押すとファクトリーリセットが行われます。NOを選択して押すと、システムセッティングに戻ります。



Note: 1.ファクトリーリセットは、MODEセクターを回してモードを変えることでもキャンセルできます。

2.ファクトリーリセットを行うと、全てのユーザーパッチ、トーンセッティングが失われます。

02 エクスプレッションペダルリセット

13ページを参照してください

03 グローバルレベル

グローバルレベルコントロールはGE100全体の音量を調整します。グローバルレベルは下記の方法で設定します。

A.MODEセレクターをSYに設定し、システムセッティングに入ります。

B.VALUEノブでVOLUMEを選び、VALUEノブを押します。

C.VALUEノブを回し、グローバルレベルを設定します。

04 LCDの明るさ

LCDブライツネスコントロールは、LCDディスプレイの明るさを設定します。下記の方法で設定します。

A.MODEセレクターをSYに設定し、システムセッティングに入ります。

B.VALUEノブでLCD B.を選び、VALUEノブを押します。

C.VALUEノブを回し、LCDの明るさを設定します。



05 アウトプットモードの設定

アウトプットタイプを選択して切り替えることができます。下記の方法で行います。

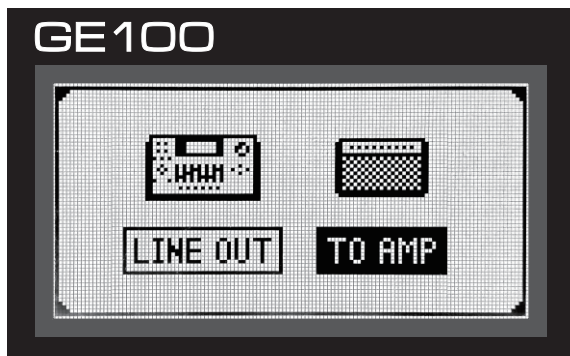
A.MODEセレクターをSYに設定し、システムセッティングに入ります。

B.VALUEノブをでOUTPUTを選び、VALUEノブを押します。

ここでは下記のモードを選択できます。

1.LINE OUT:ミキサーやオーディオインターフェイスなどに出力する際に選びます。

2.TO AMP:ギターアンプに出力する際に選びます。



06 ディスプレイモードの設定

ディスプレイモードを選択して切り替えることができます。下記の方法で行います。

A.MODEセレクターをSYに設定し、システムセッティングに入ります。

B.VALUEノブをでLCD M.を選び、VALUEノブを押します。

ここではPOSITIVE DISPLAYとINVERT DISPLAYを選択できます。使いやすい方法を選びます。

エフェクトの説明

01 エフェクト

モジュールの接続順




GE100には8のエフェクトモジュールの中に合わせて66のエフェクトタイプを収録しています。8種類のエフェクトを同時に使用することができます。

各エフェクトモジュールには様々なエフェクトタイプが収録されています。各モジュールごとに1つずつのエフェクトを選択し、使用することができます。パッチを選ぶと、パッチで選択されているモジュールがMODEディスプレイのLEDで表示されます。全てのエフェクトタイプには様々なパラメータがあり、調整して音色を作ることができます。

02 エフェクトモジュール、タイプ、パラメータ

FX Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Compressor	シグナルのダイナミクスをコントロールするコンプレッサーです。ハイレベルを圧縮し、ローレベルをブーストします。
Pure Boost	このエフェクトはMooer Pure Boostのサウンドです。クリアなブースターです。
E.L Flanger	ジェットサウンドと呼ばれるシュワシュワとした音を作ります。
Tremolo	音量を上下させ、ノスタルジックな揺れを作ります。
Phaser	位相を変換することで音を揺らし、ねじれるような揺れを作ります。
Pedal Wah 	エクスペリションペダルを使用し、ロックに欠かせないワウワウサウンドをつくります。ペダルは中心周波数をコントロールします。

Auto Monkey	スタンダードなワウペダルのサウンドを、エクスプレッションペダルを使わず、自動的に動作させます。
Touch Wah	ピッキングアタックに反応してワウをかけるエフェクトです。
Slow Engine	サウンドのアタックをカットし、ヴァイオリンのような音を作ります。
Drop Bit	このエフェクトはサンプリングレート/デプスを下げ、音色を変えます。

➤ このアイコンがついたエフェクトはエクスプレッションペダルでコントロールできるパラメータがあります。

DS(Distortion) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Flex Boost 	Moer Flex Boostのサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Preamp OD 	DOD® Overdrive Preamp 250のサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Tube Drive 	Ibanez® TS9(TUBE SCREAMER®)のサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Juicer Drive 	Moer Juicerのサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Vintage OD 	70年代に発売されたBOSS® OD-1(Over Drive)のサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Super Drive 	Vintage ODエフェクトを発展させた、BOSS® SD-1(SUPER OverDrive)の* サウンドを再現します。エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Blink Drive 	きらびやかなトーンのVoodoo Lab® Sparkle Driveを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Split Drive 	暖かて甘いオーバードライブサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Modern OD 	現代的でミッドレンジに特徴のあるサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Classic OD 	角ばった黒い筐体の特徴のProCo™ The Rat™のサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Distortion 	オレンジ色の筐体で知られるBOSS® DS-1(Distortion)のサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Fab DS 	レトロな雰囲気♪Danelectro® DD1 Fab Toneを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。
Modern DS 	フルスタックハイゲインアンプのサウンドを再現します。 エクスプレッションペダルでGainをコントロールできます。

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Pi Fuzz 	Electro-Harmonix® Big Muff Pi®のサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Face Fuzz 	Dallas-Arbitrator FUZZFACE™のサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Bend Fuzz 	Colorsound Tonebenderのサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Hog Fuzz 	Electro-Harmonix® Hog's Foot のサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Modern Fuzz 	パワフルなファズサウンドを作るエフェクトです。 エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Metal Land 	BOSS® MT-2(Metal Zone) のサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Metal Club 	Ibanez® SM-7(Smash Box) のサウンドを再現します。* エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Metal Man 	個性的なラディカルディストーションサウンドを作ります。 エクスペリメンテーションペダルでGainをコントロールできます。
Acoustic A	このエフェクトは一般的なアコースティックギターサウンドをシミュレートします。
Acoustic B	このエフェクトは一般的なアコースティックギターサウンドをシミュレートします。

*このマークがついているエフェクトタイプの説明にある商品名は、各メーカーによる商標または登録商標です。本説明書にはサウンドキャラクターの説明のために商品名を記載していますが、各商標の所有者、および商品とは一切関係がありません。

AMP(Amp Simulation) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
F.Clean	Fender® Twin Reverb®のサウンドをシミュレートします。*
Jazz Clean	Roland® JC-120®のサウンドをシミュレートします。
Bassman	Fender® Bassman®のサウンドをシミュレートします。*
British 30	VOX® AC-30®のサウンドをシミュレートします。*
British 800	Marshall® JCM800®のサウンドをシミュレートします。*
USA Star	Mesa Boogie® Lonestar special®のサウンドをシミュレートします。*
USA Black	Mesa Boogie® Mark V®のサウンドをシミュレートします。*

NS(Noise Gate) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Noise Gate	スレッシュホールドを下回ったシグナルを減衰し、演奏していないときのノイズを抑制します。

EQ(Equalizer) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
160	ローバンドイコライザーです。160Hzを中心に設定します。
800	ミドルバンドイコライザーです。800Hzを中心に設定します。
3.2K	ハイバンドイコライザーです。3.2kHzを中心に設定します。

MOD(Modulation) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Chorus 	音に奥行きをもたせ、空間的な広がりを持つサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Flanger 	音が浮かんでいるようなシュワシュワした効果を作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
T-Flanger 	違った雰囲気を持つフランジャーサウンドを作ります エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Phaser 	音色がうねるようなサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Step Phaser 	よりドラステックでディープなフェイザーです。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Tremolo 	音量を上下させ、ノスタルジックなサウンドを作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Pitch 	シグナルのピッチを変えることができます。 エクスプレッションペダルでDepthまたはDegreeをコントロールできます。
Vibrato 	音程を揺らすヴィブラートエフェクトです。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Filter 	フィルターのスイープによる独特な音色です。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Ring Mod 	鐘の音がなるような独特の不協和音を作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。
Stutter 	リズムに音をカットし、キルスイッチのような効果を作ります。 エクスプレッションペダルでDepthをコントロールできます。

DLY(Delay) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Digital	クリーンなディレイサウンドを作るデジタルディレイエフェクトです。
Analog	クラシックなアナログディレイサウンドを再現します。
Dynamic	ダイナミックディレイです。演奏中はディレイサウンドを抑え、演奏を止めるとディレイを大きくします。
Tape Echo	テープエコーマシンのサウンドをシミュレートします。
Echo	リアルでナチュラルなエコーサウンドをシミュレートします。
Reverse	テープを逆再生したようなサウンドを作ります。

REV(Reverb) Module

エフェクトネーム	エフェクトの説明
Room 	一般的な部屋の空間をシミュレートします。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます
Hall 	コンサートホールの空間をシミュレートします。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。
Church 	大きな教会の反響をシミュレートします。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。
Plate 	プレートリバーブのサウンドをシミュレートします。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。
Mod 	ホールリバーブにコーラスエフェクトを加えます。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。
Spring 	クラシックなギターアンプなどにも搭載されたスプリングリバーブのサウンドをシミュレートします。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。
Treverb 	リバーブエフェクトにトレモロを加えます。 エクスペッションペダルでDecayをコントロールできます。

スペック

No. of Effect Modules:	8 Modules (Max. 8 simultaneous modules)
No. of Effect Types:	66 Types
Preset Patch Memory:	80 Patches
User Patch Memory:	80 Patches
INPUT Jack:	1/4" mono audio jack
OUTPUT [PHONES] Jack:	1/4" stereo audio jack (doubles as line/headphone jack)
Power requirements:	AC adapter 9V DC, 300mA (center minus plug) or 4 AA/LR6 batteries
Dimensions:	140mm (D) x 230mm (W) x 60mm (H)
Weight:	730g (without batteries)
Accessories:	Owner's Manual, AC adapter 9V DC

スペックは予告なく変更される場合があります。

トラブルシューティング

電源が入らない

電源の接続を確認してください。

———電源が確実に接続されているかを確認します。

アダプターを確認してください。

———レギュレートされたセンターマイナス2.1mmバレルタイプ、DC9V、300mA以上のアダプターをご使用ください。

電池駆動の場合、インプットジャックにケーブルが接続されていることを確認してください。

———電池駆動時、インプットジャックが電源スイッチとなります。

音が出ない、音が小さい

ケーブルを確認してください。

———ケーブルがしっかり接続されていることを確認します。

マイクロフォンのON/OFFスイッチやアンプのボリュームを確認してください。

———接続されている楽器やアンプの音量を確認します。

グローバルレベルを確認してください。

———システムセッティングでグローバルレベルを正しく設定します。

ノイズが多い

アダプターを確認してください。

———アダプターがレギュレートされていることを確認します。別の機材専用アダプター等ではレギュレートされていないことがあります。

ケーブルを確認してください。

———ケーブルがしっかりと接続されていること、またケーブル自体に問題がないことを確認してください。

付録

パッチリスト

Preset Patch	Patch Name	Pedal Assign
P01	DYN CLEAN	Reverb
P02	MODERN DRIVE	Gain
P03	WAH SOLO	Wah
P04	CLEAN PHASER	Mod
P05	BLUES	Gain
P06	FLYING CHORUS	Mod
P07	MODERN METAL	Gain
P08	TALKING CHORUS	Reverb
P09	JUMP	Reverb
P10	ARPEGGIO	Reverb
P11	WHAMMY UP	Oct Up
P12	WHAMMY DOWN	Oct Down
P13	CLEAN FLANGER	Reverb
P14	LITTLE WING	Gain
P15	BEST TREMOLO	Wah
P16	JAZZ CLEAN	Mod
P17	ROOM 335	Gain
P18	DIRTY FUZZ	Gain
P19	POST ROCK	Reverb
P20	CHORUS SOUND	Mod

Preset Patch	Patch Name	Pedal Assign
P21	METAL RHYTHM	Gain
P22	METAL LEAD	Gain
P23	STUTTER CLEAN	Mod
P24	CLEAN START	Wah
P25	BLUES ROCK	Gain
P26	ACDC DRIVE	Gain
P27	TREMOLO CLEAN	Mod
P28	PANTERA METAL	Gain
P29	TOUCH DRIVE	Gain
P30	POP SOLO	Mod
P31	RECORDER	Reverb
P32	REIT MELON	Reverb
P33	PINK WALL	Reverb
P34	CONFUSED ROOM	Mod
P35	SQUIRREL	Reverb
P36	BROKEN TV	Reverb
P37	POP DIST	Reverb
P38	PUNCH BACK	Mod
P39	VINTAGE DRIVE	Mod
P40	TELE RING	Mod

Preset Patch	Patch Name	Pedal Assign
P41	OCTAVE SOLO	Oct Down
P42	EIGHTY DIST	Reverb
P43	ACOUSTIC	Reverb
P44	HOT ACOUSTIC	Reverb
P45	BRIGHT RHYTHM	Reverb
P46	CRUNCH HIM	Reverb
P47	DEEP ECHO	Reverb
P48	SHINNING	Reverb
P49	BIT CRUSH	Reverb
P50	THE FIFTH	Mod
P51	VIOLIN	Reverb
P52	BRITISH LEAD	Gain
P53	STUTTER DRIVER	Mod
P54	CHORUS LEAD	Reverb
P55	12 STRINGS	Reverb
P56	PITCH LEAD	Oct Up
P57	SPACE CLEAN	Reverb
P58	SHIM REVERSE	Reverb
P59	OCTAVE FUZZ	Mod
P60	SHINNING DRIVE	Gain

Preset Patch	Patch Name	Pedal Assign
P61	WET CLEAN	Wah
P62	CALIFORNIA RF	Gain
P63	ROUGH WHIP	Oct Up
P64	PREAMP DRIVE	Gain
P65	JC AMP	Mod
P66	ROLLING WHEEL	Gain
P67	MAD WING	Gain
P68	EIGHTY HI GAIN	Gain
P69	WHIRLY ROOM	Reverb
P70	SPACE DRIVE	Mod
P71	STEP CLEAN	Wah
P72	DREAM RIVER	Gain
P73	VOODOO BOY	Wah
P74	FUNKY	Oct Down
P75	FUSION OD	Mod
P76	ST FLANGER	Reverb
P77	GYRAL DRIVER	Reverb
P78	FL BASS	Oct Down
P79	TENDER WAH	Mod
P80	ELE DIST	Mod

付録

ドラムリズムリスト

Drum Rhythms	Patterns	Drum Rhythms	Patterns
01	8BEAT1	21	CLASSIC FUNK
02	8BEAT2	22	FUNK ROCK
03	8BEAT3	23	ELECTRIC FUNK
04	8BEAT4	24	SOUL
05	8BEAT5	25	R&B
06	16BEAT1	26	JAZZ
07	16BEAT2	27	BIG BAND
08	16BEAT3	28	FUSION
09	16BEAT4	29	SWING
10	16BEAT5	30	DIXIELAND
11	ROCK N ROLL	31	BLUES
12	CLASSIC ROCK	32	COUNTRY
13	POP ROCK	33	COUNTRY FOLK
14	SLOW ROCK	34	ROCKABILLY
15	ROCK SHUFFLE	35	BLUEGRASS
16	ROCK BALLAD	36	BOSSANOVA
17	PUNK	37	RUMBA
18	NEW WAVE	38	SAMBA
19	HARD ROCK	39	CHA CHA
20	METAL	40	TANGO

Metronome Rhythms	Patterns
01	METRO
02	METRO2/4
03	METRO3/4
04	METRO4/4
05	METRO5/4
06	METRO6/4
07	METRO7/4
08	METRO6/8
09	METRO7/8
10	METRO9/8

付録

スケール・コードリスト

Scales	Modes
01	Ionian
02	Dorian
03	Phrygian
04	Lydian
05	Mixolydian
06	Aeolian
07	Locrian
08	Melodic Minor
09	Harmonic Minor
10	Pentatonic Major
11	Pentatonic Minor
12	Blues
13	Altered
14	Diminished H-W
15	Diminished W-H
16	Whole Tone

Chords	Modes
01	Δ
02	—
03	+
04	○
05	5
06	ADD9
07	SUS4
08	6
09	Δ 7
10	—7
11	7
12	\emptyset 7
13	○7
14	$\underline{\Delta}$ 7
15	9
16	7 \flat 9
17	7#11
18	7 \flat 13

MOOER

MOOER AUDIO CO.,LTD
Shenzhen, China
www.moeraudio.com